

## 令和5年度当初予算の概要

令和5年度水道事業会計予算及び工業用水道事業会計予算は、2月定例市議会において慎重審議のうえ、原案どおり可決されました。

### 【水道事業会計】

予 算 規 模	264億6,300万円（前年度比 102.2%） （前年度259億円）
---------	--

#### ① アクションプランの目標達成に向けた予算編成

岡山市水道事業総合基本計画（アクアプラン2017）及び岡山市水道事業総合基本計画アクションプラン後期編の2年目として、目標達成に向けて必要な事業費を計上し、4つの基本施策に沿った事業を積極的に推進します。

#### ② 浄水・配水施設及び水道管路の計画的更新と耐震化

将来にわたって水道水を安定的に供給するとともに、災害時における被害を軽減するため、老朽化した水道施設や水道管路の計画的更新に必要な事業費を計上しています。なお、本市の配水量の50%以上を供給している三野浄水場の更新・耐震化等に集中投資するとともに、災害対策本部の設置される官公庁や災害拠点病院など災害時の拠点となる施設への水道管路の耐震化を優先的に進めます。

#### ③ 災害対策の推進

近年、激甚化・頻発化している風水害に伴い発生する浸水や停電による断水リスクを軽減するため、浄水場や主要なポンプ場への浸水・停電対策に必要な事業費を計上しています。

#### ④ 水質検査体制の充実

最新の知見に基づいた信頼性の高い水質検査を行うため、水質検査機器の更新に必要な事業費を計上し、安全でおいしい水の追求に努めます。

## (業務の予定量)

	5年度当初	4年度当初	増減
給 水 戸 数 ( 戸 )	367,627	364,783	2,844
年 間 総 配 水 量 ( m <sup>3</sup> )	86,865,000	87,363,100	△ 498,100
一 日 平 均 配 水 量 ( m <sup>3</sup> )	237,330	239,350	△ 2,020

## (予算総括表)

(単位 千円)

区分	5年度当初	4年度当初	増減
1 予 算 規 模	26,463,000	25,900,000	563,000

2 水 道 事 業 収 益	16,687,382	16,686,379	1,003
3 水 道 事 業 費 用	15,960,466	15,218,700	741,766
4 差 引	726,916	1,467,679	△ 740,763

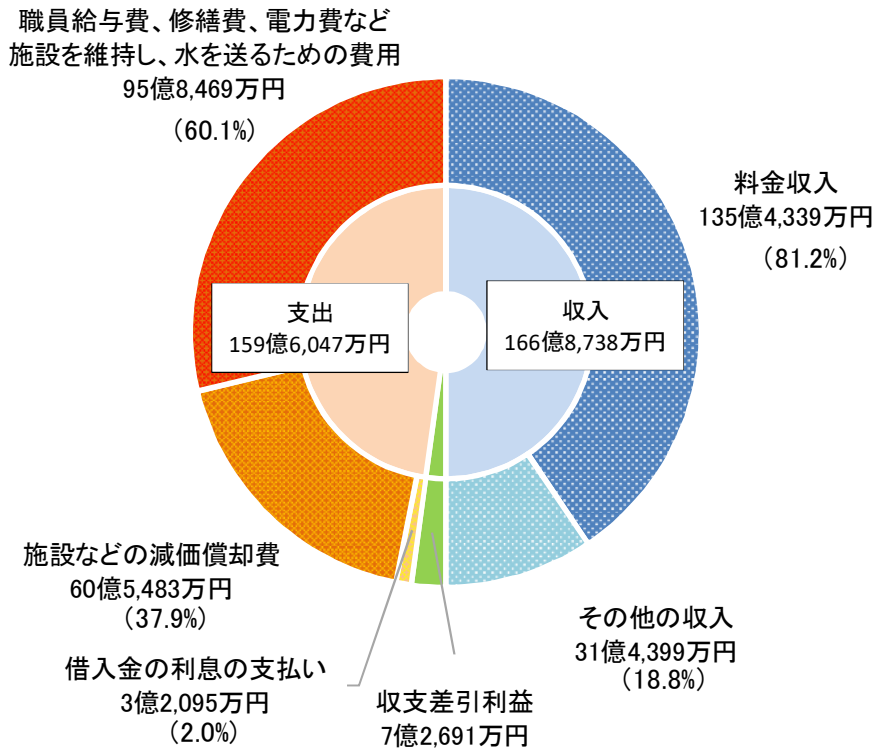
5 資 本 的 収 入	4,260,097	3,899,116	360,981
6 資 本 的 支 出	10,502,534	10,681,300	△ 178,766
7 資 本 的 収 支 不 足 額	△ 6,242,437	△ 6,782,184	539,747

※ 資本的収支不足額は、損益勘定留保資金等で補てんする。

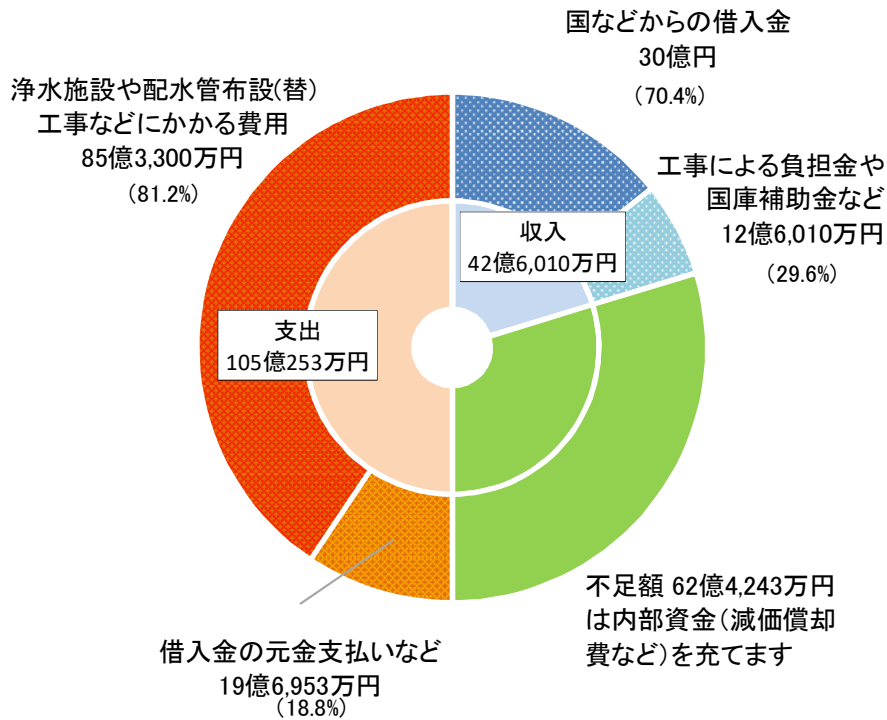
## (主な建設改良事業)

事業名	主な内容	主な担当課所
基幹施設整備事業 24億7,800万円	当新田線口径600～150mm配水管布設工事 三野浄水場脱水施設更新工事 三野浄水場紫外線処理施設設置工事	施設整備課
配水管整備事業 50億2,700万円	配水管布設工事 (口径350～25mm 延長34,111m)	各管路整備課
諸施設整備事業 10億2,800万円	浄水関連施設の機能向上(改良・整備含む)  量水器の購入	施設整備課 浄水課  給水課

## 水道水を供給するための費用とその財源 (収益的収支)



## 水道施設を整備するための経費とその財源 (資本的収支)



【工業用水道事業会計】

予 算 規 模	3 億 2,600 万 円 (前年度比 122.6%) (前年度2億6,600万円)
---------	---

主に工業用水道更新基本設計業務を実施します。前年度より給水事業所数は減少しましたが、契約水量はほぼ横ばいとなっているため、料金収入については、大幅な変動は見込まれず、引き続き厳しい財政状況が予想されます。

(業務の予定量)

	5年度当初	4年度当初	増減
給 水 事 業 所 数 (事務所)	14	15	△ 1
年 間 総 配 水 量 ( m <sup>3</sup> )	10,216,400	10,049,000	167,400
一 日 平 均 配 水 量 ( m <sup>3</sup> )	27,910	27,530	380

(予算総括表)

(単位 千円)

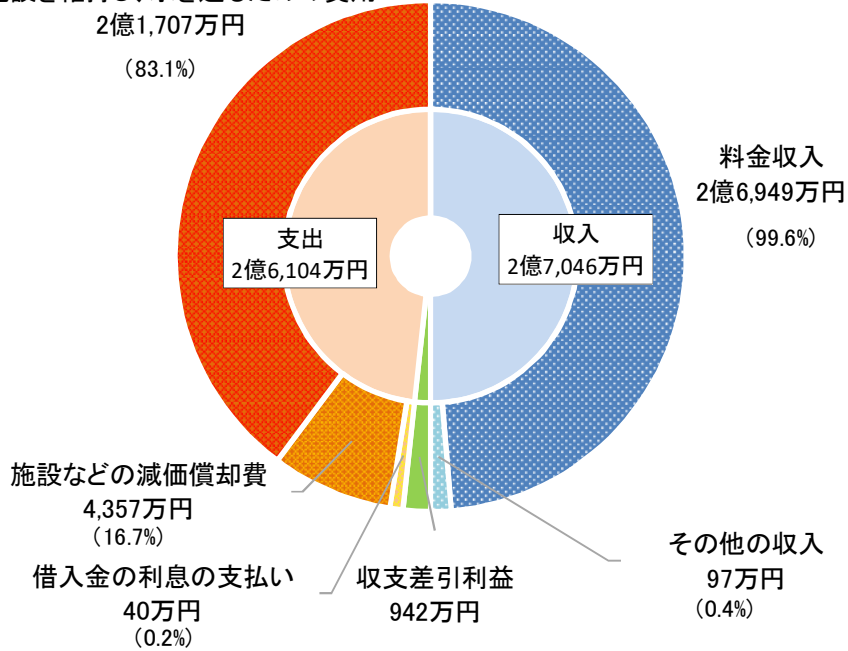
区分	5年度当初	4年度当初	増減
1 予 算 規 模	326,000	266,000	60,000
2 工 業 用 水 道 事 業 収 益	270,455	263,590	6,865
3 工 業 用 水 道 事 業 費 用	261,041	233,080	27,961
4 差 引	9,414	30,510	△ 21,096
5 資 本 的 収 入	50,949	0	50,949
6 資 本 的 支 出	64,959	32,920	32,039
7 資 本 的 収 支 不 足 額	△ 14,010	△ 32,920	18,910

※ 資本的収支不足額は、損益勘定留保資金等で補てんする。

## 工業用水を供給するための費用とその財源 (収益的収支)

職員給与費、修繕費、電力費など  
施設を維持し、水を送るための費用  
2億1,707万円

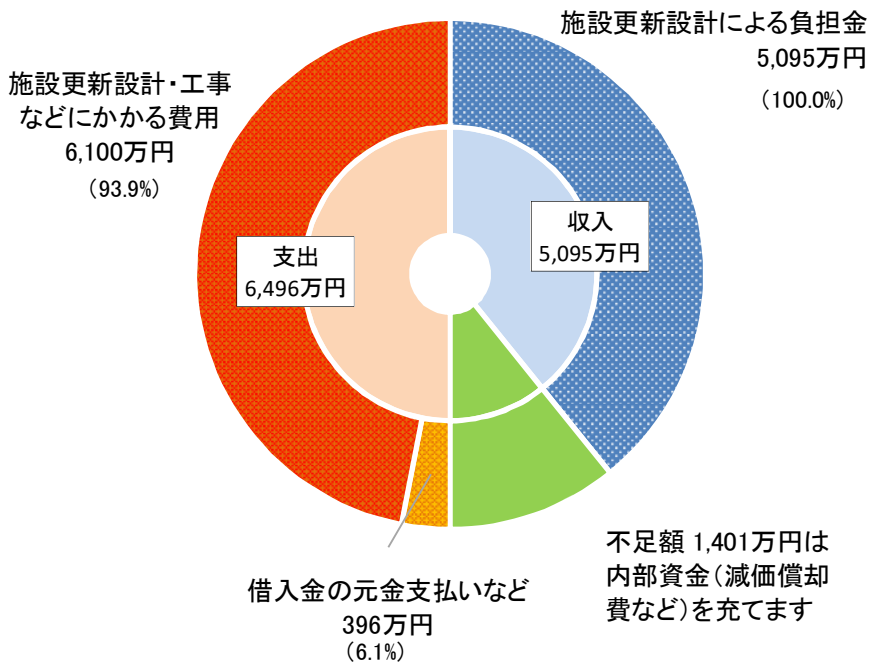
(83.1%)



## 工業用水道施設を整備するための経費とその財源 (資本的収支)

施設更新設計・工事  
などにかかる費用  
6,100万円

(93.9%)



不足額 1,401万円は  
内部資金(減価償却  
費など)を充てます